



誰もいない
時ぐらい

昔のようにして
くれていた方が
私も嬉しいわ

ですが
アイリス様…

お願い

ライル

皆も
知っての
通り

皆は
私にとって

家族の
ようなもの

私は
エドワード様から
婚約を破棄され

この領地に
戻ってきたの

本当にな

全く
見る目のない
坊ちゃんだ

何故
アイリス様が
婚約を破棄
されて

しかも
謹慎処分を
受けなきゃ
ならないん
ですかあ

私

納得
できない
ですう

ありがとう



でもこれは
決まったこと

それに
私としては

この領で
また皆と
共に暮らせて

嬉しいと
いうのが
本音よ



まず
はじめに

各地を
視察するつもり
なんだけど

…それで
本題なの
だけれど

私はこの領地の
領主代行に
任命されたの





…そういうことなら
分かりましたあ

お役目
頑張って
果たしますねえ



畏まりました

それから

誰かモネダと
連絡はとれない？

モネダ
ですか？

ええ

視察は二日後からを
予定しているわ

各自必要な
ものがあつたら
ターニャに言つてね

ターニャ
準備を頼むわね







お嬢様と
出会ってから...



どろぼう
泥棒!



あれから
もう10年





エドワード様と
婚約すること
になったの

おめでとう
ございます

おかえり
なさいませ

お嬢様

学園生活は
いかがでした

か……







お嬢様

お仕事が
一段落ついたら
お知らせ下さい



お嬢様



お嬢様の
ために

とびきり
おいしいお茶を
お淹れいたします

私はお嬢様に
生きる意味を
与えて頂き
ました



